ビデオ出力ハーネス 取付/取扱説明書

VH0-H71

- ■このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、 必要な時にお読みください。
- ■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

内容物一覧(取り付け前に必ずご確認ください)

●ビデオ出力ハーネス本体 ×1

●取付/取扱説明書(本書) × 1

●映像分配器 ×1

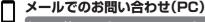
●エレクトロタップ ×1

●結束バンド ×2

ご相談窓口

サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付) お雷話 Ø86-486-Ø442

【受付時間】月曜日~金曜日 10:00~12:00 / 13:00~17:00 (年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)



https://www.datasystem.co.jp/support/index.html



製品取付・製品紹介動画サイト

https://www.voutube.com/user/datasystem001/videos



添り Oata Jurtem 株式会社 データシステム

https://www.datasystem.co.jp/

■ 「本社]東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾 許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

注意事項の定義について

注意事項は「**▲ 危険**」、「**↑ 注意**」、「**● 警告**」、「**! 重要** Iに区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

▲危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
<u> </u>	守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの
り 警告	守らないと、法律に違反するおそれがあるもの
!)重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

本製品は日本仕様車専用に設計されています。故障や事故などの原因となりますので、海外仕様車 への取り付けは絶対におこなわないでください。また、日本国外での取り付け、販売および使用を 禁止しています。日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いません。

14. 危険

- ●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を 遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
- ●シートレールやペダルなどに噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所など、運転に支障をきたす 場所には本製品を絶対に設置しないでください。

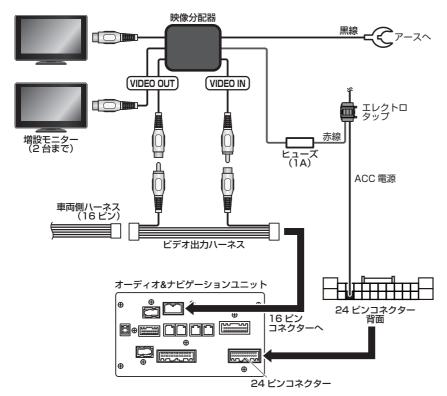
注意

- ●本製品の取り付けには専門知識が必要です。製品の取り付けは販売店や整備工場などにご依頼ください。
- ●本体を直射日光が当たる場所やヒーターの温風が直接当たる場所・高温・多湿になる場所には設置し ないでください。故障や誤動作・ノイズ発生などの原因になります。
- ●本製品の取り付け前に、音楽ディスク・地図ディスクなどをユニットから取り出してください。
- ●コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。 コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損するおそれがあります。
- ●配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こすおそれがあります。
- ●コネクターを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。
- ●本製品を取り付ける際、必要に応じて配線を結束バンドで固定してください。固定しないとコネク ターが接触不良を起こしたり、配線が断線するおそれがあります。
- ●ナビを点検·修理に出す際は、必ず本製品を取り外してください。アフターパーツ類(本製品を含む)を 取り付けている場合、メーカー保証が受けられないことがあります。

●運転者が走行中にテレビを見ることは、道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。 運転者は安全上、走行中絶対にテレビを見ないでください。罰金・減点などの責務に関して、弊社では一 切責任を負いません。

- ●バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了 後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
- ●ケーブルの長さが足りない場合は、延長ケーブルを別途ご用意ください。
- ●適合外の車両へ取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関して、弊社は一切責任を負いません
- ●本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物指事故の責任・補償は一切負いません。

接続概要図



・ボーン コネクターの端子位置は右図 の矢印の方向からコネクター を見た図です 車両側コネクター

取り付け方法

○ 乗乗 取り付けについて

本製品取り付け前に、増設モニターを設置して動作可能な状態にしてください。

- **1.** バッテリーのマイナス端子を外します。
- **2.** 必要に応じて内装パネルなどを外し、オーディオ&ナビゲーションユニットを取り外します。
- 3. 接続概要図を参照して、24ピンコネクターのACC電源と映像分配器の赤線を、エレクトロタップで接続します。
- **4.** 映像分配器の黒線をボディーアースに接続します。
- 5. 接続概要図を参照して、本製品を接続します。
 - 1.オーディオ&ナビゲーションユニットの16ピンコネクターに、本製品を割り込ませます。
 - 2.本製品の映像出力端子(メス)と映像分配器のVIDEO IN(オス)を接続します。
 - 3.映像分配器から出ている3本のVIDEO OUT(メス)のうちの1本に、本製品の映像入力端子(オス)を接続します。
 - 4.VIDEO OUT (メス) の残りの2本に、増設するモニターを接続します。
- **6.** バッテリーのマイナス端子を接続し、純正モニターに映像を表示させた時に増設モニターにも同じ映像が映るか確認します。
 - 映らない場合は、本製品・映像分配器・増設モニターの接続などを確認してください。
- 7 本製品、映像分配器を固定し、ケーブル類を取り回してから、取り外したパネル類を元に戻して取り付け作業は終了です。

シャトル

GP7.8

H29.9~

1. バッテリー マイナス端子取り外し

↑ 注意 イグニッションスイッチをOFFにした後、3分以上経過してからバッテリー のマイナス端子を外してください。

必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

2. セレクトレバーパネル取り外し クリップを浮かせ、セレクトレバーパネルを取り外し ます。



3. スイッチパネル取り外し

クリップを浮かせ、スイッチパネルを取り外します。



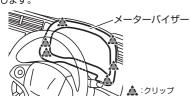
4. ステアリング チルト位置調整

ハンドル位置調整レバーを引き上げ、ステアリングを一番下に下げます。



ハンドル位置調整レバー

5. メーターバイザー取り外し クリップを浮かせ、メーターバイザーを取り外します。



6. グローブボックス開け グローブボックスを開けます。



7 アシスタントパネル取り外し

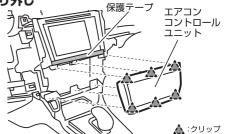
スクリューを外したあと、クリップを浮かせてアシスタントパネルを取り外します。



アシスタントパネル スクリュー

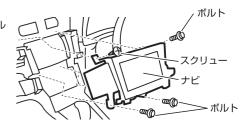
8. エアコンコントロールユニット取り外し

クリップを浮かせ、エアコンコントロール ユニットを取り外します。



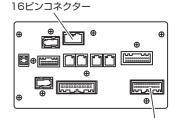
9. ナビ取り外し

スクリュー・ボルトを外したあと、パネル ごとナビを取り外します。



10. コネクター取り付け位置

16ピンコネクターに本製品を割り込ませます。



11. バッテリーマイナス端子取り付け バッテリーのマイナス端子を取り付けます。

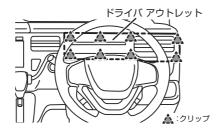
24ピンコネクター

ステップワゴン / ステップワゴン スパーダ		
ステップワゴン	RP1·2	H29.10~
ステップワゴン スパーダ	RP3·4·5	H29.10~

1. バッテリーマイナス端子取り外し

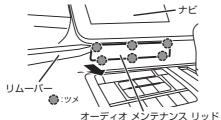
- ●イグニッションスイッチを【**OFF**】にしたあと、**3分以上**経過してから、バッテリーのマイナス端子を取り外してください。
- 2. ドライバ アウトレット取り外し

クリップを浮かせ、ドライバ アウトレットを取り外します。



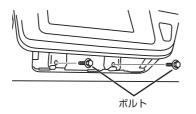
3. オーディオ メンテナンス リッド取り外し

ナビ下のオーディオ メンテナンス リッドを取り外します。図の位置にリムーバーを差し込んで外 します。

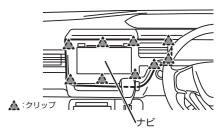


4. ナビ取り外し(1)

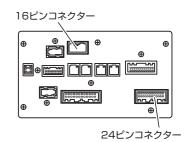
ナビ下のボルトを取り外します。



5. ナビ取り外し(2) クリップを浮かせ、パネルごとナビを取り外します。



6. コネクター取り付け位置 16ピンコネクターに本製品を割り込ませます。



7. バッテリーマイナス端子取り付け

バッテリーのマイナス端子を取り付けます。